

ウオダス 漁海況速報 No. 1977

発行日 平成30年2月13日
 http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



2月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

○ 漁海況 □ 漁況

〇トピックス:

陸奥湾の東湾沿岸にマイワシが大量漂着

〇スルメイカの資源評価結果

小泊 (2月1~5日)

ウスメバル	釣り	48隻	3,186.5kg
マダラ	刺網	8隻	4,620.3kg

(2月6~10日)

マダラ	刺網	8隻	4,790.4kg
-----	----	----	-----------

下前 (1月26~31日)

マダラ	刺網	1隻	1,367.0kg
-----	----	----	-----------

(2月1~10日)

(とりまとめ中)

鯨ヶ沢 (2月6~10日)

(とりまとめ中)

大戸瀬 (新深浦) (2月1~10日)

(とりまとめ中)

深浦 (2月6~10日)

(とりまとめ中)

三厩 (2月6~10日)

(とりまとめ中)

佐井 (2月1~10日)

(とりまとめ中)

平館 (外ヶ浜) (2月1~10日)

(とりまとめ中)

平館 (外ヶ浜) (1月21~25日)

スルメイカ	定置網	3隻	18.5kg
(23.0kg)	底建網	1隻	4.5kg
ヤリイカ	定置網	7隻	262.0kg
(474.7kg)	底建網	6隻	212.7kg
マダイ	定置網	1隻	4.9kg
ブリ	底建網	1隻	0.6kg
ウスメバル	定置網	1隻	0.7kg
(18.6kg)	底建網	3隻	17.9kg
マダラ	定置網	4隻	2,025.5kg
(2,095.3kg)	底建網	2隻	69.8kg
マイワシ	定置網	4隻	300.0kg
(792.0kg)	底建網	5隻	492.0kg
サバ類	底建網	1隻	15.0kg
サクラマス	定置網	1隻	1.0kg

(1月26~31日)

スルメイカ	定置網	3隻	28.0kg
(28.2kg)	底建網	1隻	0.2kg
ヤリイカ	定置網	12隻	401.2kg
(707.9kg)	底建網	6隻	306.7kg
マダイ	底建網	2隻	16.3kg
ウスメバル	定置網	2隻	11.0kg
(28.8kg)	底建網	3隻	17.8kg
マダラ	定置網	7隻	3,727.9kg
(3,902.3kg)	底建網	3隻	158.4kg
	刺網	1隻	16.0kg
マイワシ	定置網	14隻	105,070.0kg
(112,180.0kg)	底建網	1隻	7,110.0kg
サバ類	定置網	3隻	930.0kg
(1,960.8kg)	底建網	5隻	950.8kg
	刺網	1隻	80.0kg
サクラマス	定置網	1隻	1.5kg
サケ	底建網	1隻	4.8kg

大畑 (2月6~10日)

スルメイカ	底建網	4隻	393.0kg
ヤリイカ	釣り	1隻	1.5kg
(177.5kg)	定置網	9隻	87.1kg
	底建網	14隻	88.9kg
マダイ	定置網	3隻	4.8kg
(5.9kg)	底建網	2隻	1.1kg
ウスメバル	釣り	1隻	75.5kg
(77.4kg)	底建網	6隻	1.9kg
マダラ	底建網	5隻	36.6kg
マイワシ	定置網	1隻	80.0kg
サクラマス	釣り	84隻	1,840.0kg
(1,891.5kg)	定置網	9隻	51.1kg
	底建網	1隻	0.4kg
サケ	定置網	8隻	53.6kg

三沢 (2月6~10日)

ウスメバル	刺網	1隻	1.4kg
-------	----	----	-------

八戸 (2月6~10日)

(とりまとめ中)

尻労 (1月26~31日)

対象魚種漁獲なし

(2月1~5日)

ヤリイカ	底建網	7隻	304.0kg
------	-----	----	---------

(2月6~10日)

ヤリイカ	底建網	11隻	846.0kg
ウスメバル	釣り	6隻	164.0kg
サクラマス	釣り	2隻	12.0kg

白糖 (1月16~20日)

スルメイカ	釣り	3隻	15.0kg
ヤリイカ	釣り	60隻	1,881.0kg
(1,890.0kg)	定置網	4隻	9.0kg
ウスメバル	釣り	14隻	45.2kg
(69.5kg)	定置網	9隻	24.3kg
マダラ	定置網	9隻	97.6kg
サクラマス	釣り	14隻	32.1kg
(38.3kg)	定置網	9隻	6.2kg
サケ	定置網	9隻	285.0kg

(1月21日~2月10日)

(とりまとめ中)

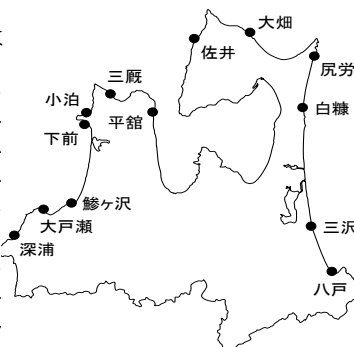
〇青森県サケ捕獲状況(1月下旬現在)

県全体の沿岸漁獲量は累計で3,167トンで前年の約106%、河川そ上数は121,937尾で前年比約80%です。累計漁獲金額は前年比128%、平均体重は102%となっています。

〇青森県サケ捕獲状況 (1月下旬現在)

	沿岸漁獲量		河川そ上数	
	1月下旬累計	前年同期比	1月下旬累計	前年同期比
太平洋	2,465,534 kg	107.0 %	104,385 尾	81.5 %
津軽海峡	495,945 kg	105.9 %	950 尾	40.0 %
陸奥湾	5,742 kg	159.0 %	8,851 尾	59.5 %
日本海	199,507 kg	98.3 %	7,751 尾	99.2 %
合計	3,166,728 kg	106.3 %	121,937 尾	79.6 %

資料: 県水産振興課



沿岸各地の水温 (2月6日～10日)

日本海 5℃～6℃台 津軽海峡 5℃～7℃台
 陸奥湾 4℃～8℃台 太平洋 4℃～6℃台

今回は平均前回差が
 +0.1度となりました。

前年と比べると、日本海が-0.2度、津軽海峡が-0.4度、陸奥湾が-1.3度、太平洋が-1.1度で、平均前年差は-0.8度となっています。

日本海側、津軽海峡側及び太平洋側では「やや低め」、陸奥湾内では「平年並み」となっています。

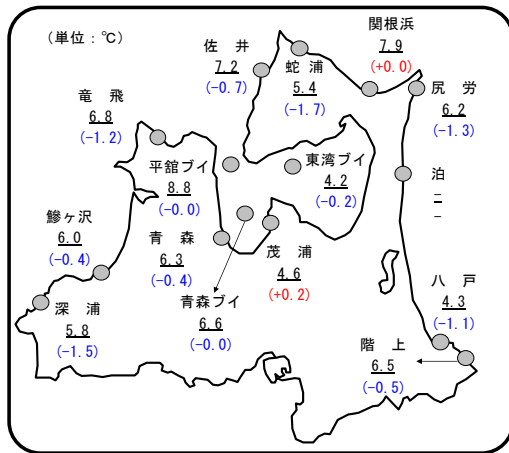


図 定地水温(2月6日～10日)
 平均值(平年差)ブイは1m

表 沿岸各地の水温 (2月6～10日)

		(単位: °C)			
		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	5.8	-0.1	-0.3	-1.5
	鮎ヶ沢	6.0	+1.8	-0.1	-0.4
	平均	5.9	+0.9	-0.2	-1.0
津軽海峡	竜飛	6.8	-0.5	-0.8	-1.2
	佐井	7.2	+1.1	+0.1	-0.7
	蛇浦	5.4	-1.1	-0.3	-1.7
	関根浜	7.9	+0.4	-0.5	+0.0
	平均	6.8	-0.0	-0.4	-0.9
陸奥湾	青森	6.3	-0.3	-2.4	-0.4
	茂浦	4.6	+1.1	-1.0	+0.2
	平館ブイ	8.8	+0.1	-0.8	-0.0
	青森ブイ	6.6	+0.4	-1.6	-0.0
	東湾ブイ	4.2	-0.5	-0.6	-0.2
	平均	6.1	+0.2	-1.3	-0.1
太平洋	尻労	6.2	-0.3	-1.5	-1.3
	泊	-	-	-	-
	八戸	4.3	-0.5	-0.7	-1.1
	階上	6.5	+0.2	-1.1	-0.5
	平均	5.7	-0.2	-1.1	-1.0
全体平均		6.2	+0.1	-0.8	-0.6

※鮎ヶ沢、佐井は6日のみの値

太平洋の海況

(2月7日～8日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は7～8℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比べてわずかに降温しています。これは前年同期と同程度の水温です。

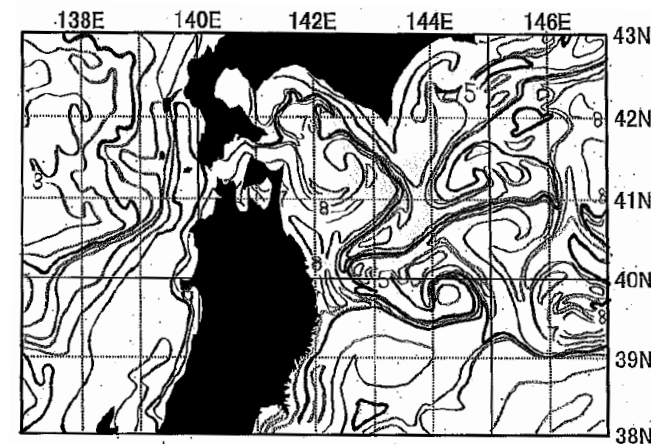
日本海の海況

(2月7日～8日、表面水温分布)

概況：沿岸水温は9～10℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて変わっていません。これは前年同期と比べて1度ほど高い水温です。



資料：(一社) 漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況速報 第87号 2月9日発行

〇トピックス (陸奥湾の東湾沿岸にマイワシの大量漂着がみられました)

2018年1月30日から2月上旬にかけて、むつ市田名部から野辺地町狩場沢にかけての陸奥湾沿岸にマイワシが大量に打ち上げられました。沖でもホタテの養殖施設周辺で、多量のマイワシが確認されています。マイワシの大きさは15～25センチ程度で、生きたものもみられたそうです。

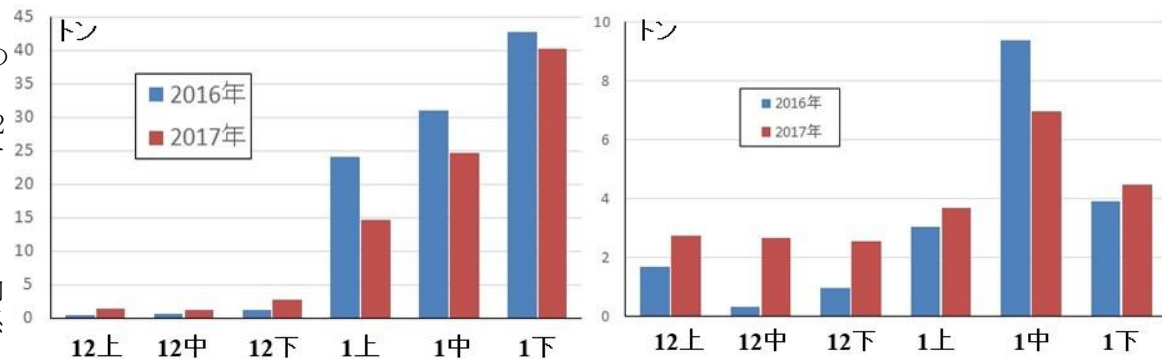
マイワシが打ちあがった原因は浜奥内ブイで2℃前後、横浜ブイ、野辺地ブイでは4℃前後の低い水温が記録されており、このためマイワシが仮死状態で浮き上がり、西風により沿岸に打ち上げられたものと推定されます。1986年の2月にも横浜町沿岸でマイワシの大量漂着がみられており、この時の東湾ブイの1m層水温も2℃台の低い水温が記録されています。

〇定置網・底建網によるヤリイカの漁獲状況

右図は日本海側と津軽海峡側の定置網・底建網によるヤリイカの漁獲状況を示したものです。日本海側の12月から1月までの累積漁獲量は85.0トンで、前年の約85%となっています。津軽海峡側の12月から1月までの累積漁獲量は30.5トンで、前年の約120%となっています。

〇スルメイカの資源評価結果について

水産庁は1月26日、平成29年度のスルメイカ資源評価結果を発表しました。それによると、冬季発生系群では資源水準は低位、動向は減少、資源量は21.7万トンと推定しています。また、秋季発生系群では資源水準は中位、動向は減少、資源量は96.8万トンと推定しています。



定置網・底建網によるヤリイカの漁獲状況 (左：日本海側 右：津軽海峡側)